



湖 議 第 1 7 号

令和3年2月19日

湖西市議会議長

加藤 弘己 様

建設環境委員会

委員長 楠 浩幸



建設環境委員会中間報告書

本委員会で調査した件につき、会議規則第 45 条第 2 項の規定により報告します。

建設環境委員会 中間報告書



建設環境委員会

楠・佐原・馬場・加藤・福永・滝本

建設環境委員会 活動のプロセス



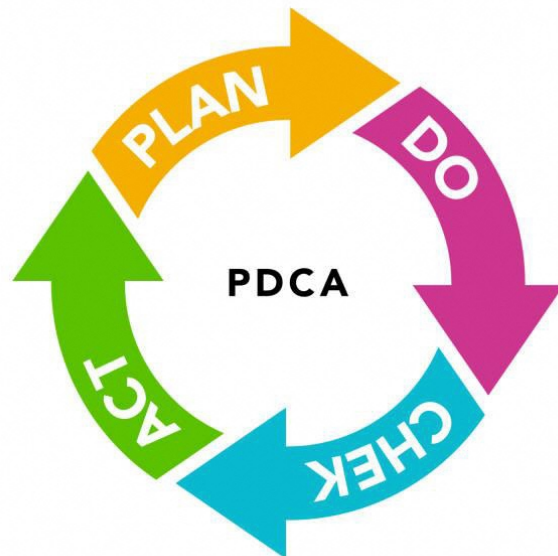
P 活動テーマの選定 問題点の共有
ありたい姿
課題の抽出(SWOT分析)

D スマートシティ研究 先進地視察 柏市
藤沢市
豊橋市
研修参加 JIAM研修所

住みたくなるまちづくり STP分析

C 行政とのベクトル合わせ 立地適正化計画
環境基本計画
代表質問
アンケート調査
アンケート分析

A 政策提言



委員会活動テーマの選定（問題点を抽出し共有）

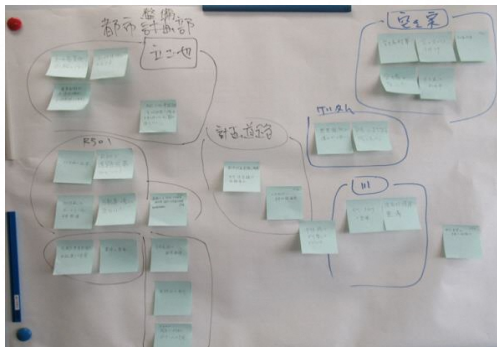


都市整備・環境・消防側面における湖西市の問題を抽出

所管部署の問題を委員メンバーで
ブレスト→KJまとめ



都市整備部



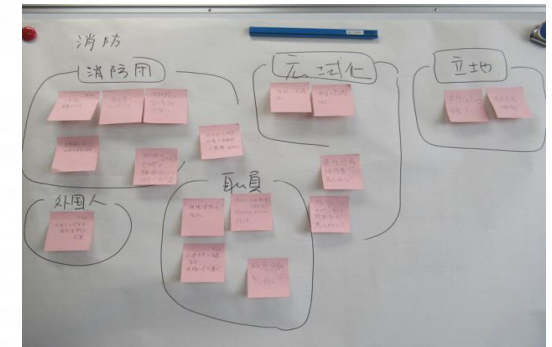
- ・ 立地適正化計画
- ・ 計画道
- ・ 景観形成
- ・ 空き家
- ・ 河川

環境部



- ・ エネルギー
- ・ 臭気
- ・ 有害鳥獣
- ・ 下水整備
- ・ 水道
- ・ ゴミ処理
- ・ 花

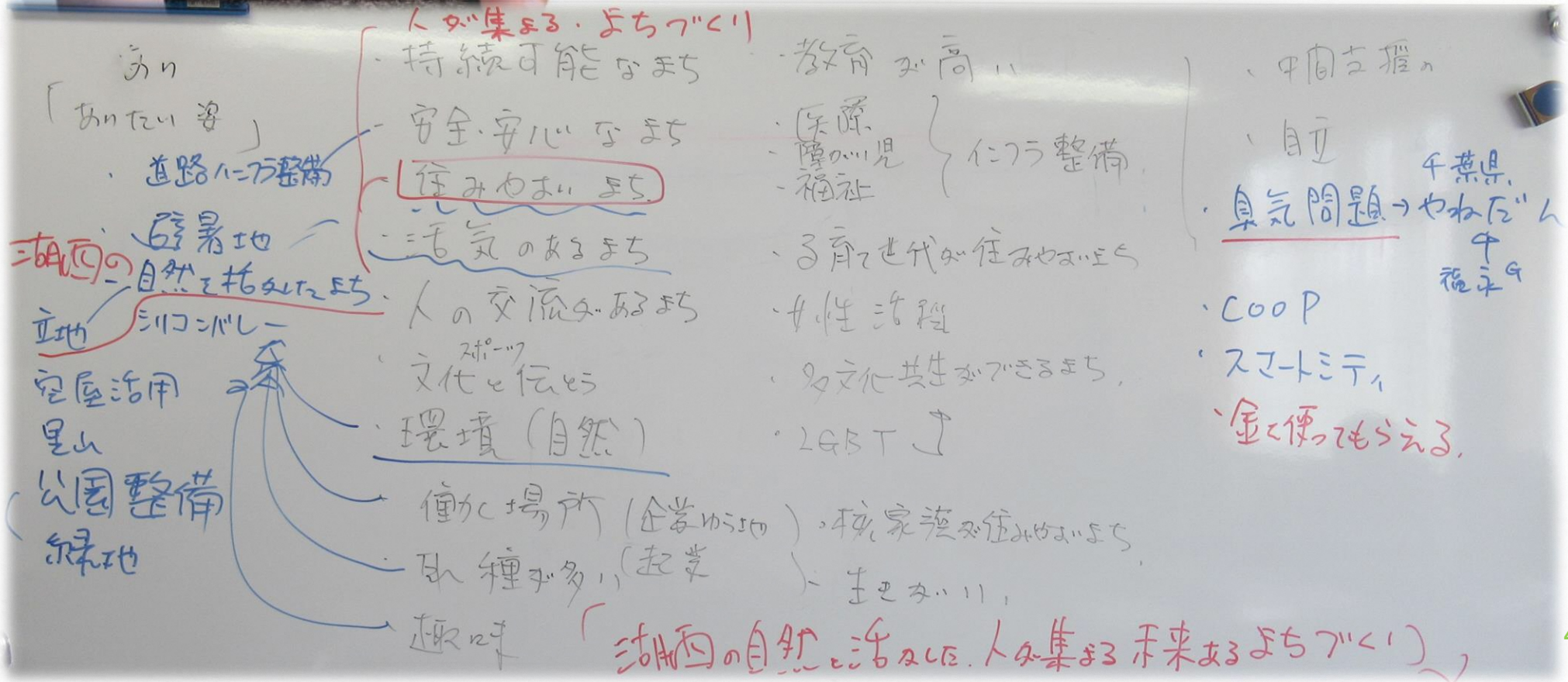
消防



- ・ 消防団
- ・ 広域化
- ・ 職員
- ・ 消防署立地
- ・ 外国人

委員会活動テーマの選定（ありがたい姿）

都市整備・環境・消防 湖西市のありがたい姿



湖西の自然を活かした人々が集まる未来あるまちづくり

湖西の強み、弱みをチャンスに変える SWOT&クロス分析

※1

内部環境

強み -Strength-

- ・湖、山、海 環境
- ・JR東海道線 新所原、鷺津、新居駅
- ・天竜浜名湖鉄道
- ・製造業等企业が多い
- ・新居関所 史跡 ・まちなみ、景観
- ・豊田佐吉 生誕地
- ・夏目甕磨 生誕地

弱み -Weakness-

- ・宅地が少ない？
- ・地価が高い
- ・農地（青地・パイロット事業）
- ・臭気（養豚？）
- ・情報発信弱い
- ・人口減少
- ・少子高齢化・女性の就労機会少ない

機会 -Opportunity-

- ・PEVE誘致
- ・大倉戸IC取り付け道路
- ・三遠南信浜松三ヶ日湖西豊橋道路
- ・CASE
- ・外国人就労

強み×機会

地の利を活かす
自然環境・企業誘致
自動運転運行（ICT）

弱み×機会

魅力ある住宅地の開発
コミュニティビジネス（ICT）
スクールバス
クラインガルティン
情報発信（ICT）

脅威 -Threat-

- ・浜松、豊橋に挟まれる
（人口流出・社会減）
- ・CASE
- ・南海トラフ地震
- ・津波被害
- ・外国人増加

強み×脅威

浜名湖を見下ろす高台
美味しいものが食べられる
音楽
安心・安全 防災減災（ICT）

弱み×脅威

多文化共生
避難経路明示外国語表示

外部環境

住みたいと思えるまちづくり ➡ ブランド化



湖西市の 課 題は

ありたい姿 — 問題点

+

SWOT分析から

- 交通インフラ
- 自然と共生
- 安心安全
- 資源環境
- 自動運転
- 浜名湖、地の利の活用
- 災害に強い地域
- 再生可能エネルギー

ブランド化

活動のテーマを「スマートシティの実現」に設定



スマートシティの実現に向けた 調査・研究

※2



《スマートシティ先進地視察》

- ① 千葉県柏市
「柏の葉キャンパスシティ」・・・課題解決モデル
公・民・学 連携
- ② 神奈川県藤沢市
「Fujisawa SST」フジサワ サスティナブル タウン

<https://www.kashiwanoha-smartcity.com/>
<http://www.city.kashiwa.lg.jp/kashiwanoha/>

<https://fujisawasst.com/JP/>
<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kikaku/shise/kekaku/kakushu/fujisawasst.html>



スマートシティ先進地視察

日程 : 令和元年10月16日～17日

視察先: 千葉県柏市
(柏の葉キャンパスシティ)
神奈川県藤沢市
(FujisawaSST)



目的: 先進地である千葉県柏市、神奈川県藤沢市を訪問、
現地を確認し、スマートシティ構想のプロセス、課題等の
ヒアリングを行い、当委員会が考える湖西市のありたい
姿への政策提言につなげる。

柏市

柏の葉キャンパスシティ

■コンセプト

公・民・学 連携のまちづくり



持ち寄り共同運営

アーバンデザインセンター

UDCK

課題解決型
モデル都市



キャンパスを中心とした
「公・民・学」持ち寄りの持続
可能なまちづくり



藤沢市 Fujisawa SST

住むだけで目標（エコ・防災） 達成可能な「まちの設計」

【全体目標】

環境目標

CO₂ **70%**
削減※1

戸建住宅、施設、公共エリアに太陽光パネルや蓄電池、省エネ設備を導入。街全体で二酸化炭素(CO₂)排出量の大幅な削減を目指します。

*戸建住宅ではCO₂±0を目指します。

※1. 1990年比

生活用水 **30%**
削減※2

節水商品の導入や、雨水を積極的に利用するなど、街全体で水使用量を最小化します。

※2. 2006年一般普及設備比較

エネルギー目標

再生可能エネルギー
利用率 **30%**
以上

公共用地を活用する「コミュニティソーラー」などで創ったエネルギーを有効活用。街の住宅や施設、公共ゾーンに設置する太陽光パネルとともに街全体で使うエネルギーの30%以上を再生可能エネルギーでまかないます。

安心・安全目標 (CCP)

ライフライン確保 **3日間**

CCP(コミュニティ・コンティニュイティ・プラン)とは、非常時に通常の状態に復旧するまでの計画。これはBCP(ビジネス・コンティニュイティ・プラン：非常時に企業が事業を継続するための行動計画)の考え方を、街づくりに取り入れたチャレンジングな試みです。例えば、中圧ガス管を地区内まで伸ばすなど、災害に強い街づくりを行います。また、復旧までの生活用水、食料、飲料水の備蓄、マンホールトイレ、カマドベンチなども備え、非常時に対して万全の体制を整えます。

【ガイドライン】

都市への提案

プロジェクトデザイン・ガイドライン

- ◎プロジェクトを推進するプロセスに関するガイドライン

全体設計し、開発

タウンデザイン・ガイドライン

- ◎街をつくる時のガイドライン
- ◎環境創造のためのガイドライン



持続的に運営

コミュニティデザイン・ガイドライン

- ◎暮らし/生活スタイルのガイドライン
- ◎非常時のためのガイドライン



スマートシティ先進地視察まとめ



- ・湖西市で大手企業がスマートエコタウン実現へ協力の声を挙げた場合、モビリティが一番重要（佐原）
- ・今回の視察の柏市、藤沢市のスマートタウンは、企業の撤退や新規にまちを建設したところと、民間企業が企画した新しい街で、スピード感が特徴である（加藤）
- ・都市が抱える諸問題に対してICT等の新技術を活用しつつマネジメントが行われて全体最適化が図られる（瀧本）
- ・民間が持つまちづくりを行政が誘導し、動きやすい環境を構築することがまちづくりの近道（馬場）

視 察 先	コンセプト	特 徴	管 理 運 営 団 体
柏市 柏の葉キャンパスシティ	キャンパスを中心とした公民学持ち寄りの持続可能なまちづくり	SDGS KPI リーダ育成	アーバンデザインセンター UDCK
藤沢市 Fujisawa SST	生きるエネルギーが産まれるまち (100年住める街づくり)	ブランド ステータス	FujisawaSST協議会

《共通点》

役割の明確化と責任

管理運営団体がまちづくりを推進



行政支援(人・もの・金)

コンセプトの設定と管理運営団体がポイント

豊橋市 コモンステージ ミラまち

豊橋市「立地適正化計画」のもとで開発



都市機能誘導区域の中に居住区を設置

「ユニチカ」跡地の再開発
デベロッパーは積水ハウス

豊橋市 立地適正化計画ヒアリング

積水ハウスヒアリング

現地視察

豊橋市立地適正化計画図



※豊橋市立地適正化計画 都市機能誘導区域編より抜粋

ミラまち@豊橋 ヒアリング



□まちづくりのビジョン、ターゲット

歩いて生活できる＝コンパクトシティ 販売計画10年 400戸

F：地域貢献
A：環境配慮
C：災害に強い
E：持続成長

30代の子育て世代
共稼ぎ

□市民ニーズの把握

都市機能＞商業施設等、アンケート調査中

□都市計画マスタープラン→立地適正化計画

＞平成30年に立地適正化計画＞同時進行＞コンパクトシティ

□行政との関り、位置づけ

＞道路整備が課題＞愛知県・豊橋市と連携

□どんな所なら開発したい？

＞防災拠点となりうる土地＞ハザードマップは必須
＞レジャー施設と隣接＞マリンスポーツ等＞リゾート

※スマート化

- ・電柱の地中化
- ・スマートメーター（水道、電気等）

豊橋市と開発業者の協働＋市民ニーズを開発に反映



JIAM研修（全国市町村国際文化研修所）

建設環境委員メンバーで参加

令和2年7月20～22日
「Society5.0時代への対応
～スマートシティの実現に向けて～」

湖西市の課題

- ・交通インフラ
- ・自然と共生
- ・安心安全
- ・資源・環境

令和2年

7月

21日(火)

9:25～10:55

講義 スマートシティの実現に向けて

内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室 政府CIO上席補佐官 平本 健二 氏
スマートシティとはどのような姿なのか、また国における取組や今後の予定・展望を踏まえ、自治体に求められる役割等についてご講義いただきます。

11:10～12:10

講義 事例から学ぶスマートシティ

アクセンチュア・イノベーションセンター福島 センター長 中村 彰二郎 氏
事例紹介に先立ち、地域の課題を解決するためのスマートシティ推進のポイントや、事例を学ぶ際に注目すべき点等についてご講義いただきます。

事例紹介②③

13:10～14:55

AIを活用した防災の取組

AI防災協議会 事務局長／LINE株式会社 公共政策室 室長 福島 直央 氏
神戸市危機管理室 総務担当課長 末若 雅之 氏

15:15～17:00

MaaS

MONET Technologies株式会社 事業推進部 東日本地域事業推進課課長 兼 担当部長 小澤 拓郎 氏
愛知県豊田市企画政策部未来都市推進課 担当長 堂山 誠也 氏
コーディネーター:アクセンチュア・イノベーションセンター福島 センター長 中村 彰二郎 氏
AIを活用した防災、MaaS(Mobility as a Service)について、現在どのような取組がなされているのか、また今後どのような仕組みが実用化される見込みなのか等について事例を通じて学びます。

JIAM研修を受講して



- Society 5.0をプラットフォームにモビリティ、環境、教育、防災、生活利便性の向上などのカテゴリーを連携させることが必要。
- 世界共通のプラットフォームに乗ることが必要。
- 湖西市に於いても各セクションを統括する部署がきちんとコントロールする事が必要。
- スマートシティについて調査研究を進めるが既存の集落をIT、AIを活用した安心安全で魅力あるまちづくりも視野に入れて活動したい。
- ICT技術者の育成、支援
- 空き家活用→リモートワーク用貸しオフィス
- 湖西らしさをICT, AI、ネットワークでつなぐ
- AIを活用した防災



湖西スマートシティのコンセプトを考える STP

どんな人たちに住んでもらいたいのか？

STP戦略 ※3 セグメンテーション

B:Business
今回は湖西市

C:Consumer
消費者 お客

切り口	例
地理	国、地域、都市の規模、気候、人口
人口動態変数	年齢、性別、世帯構成、所得、職業、ライフステージ
心理	ライフスタイル、パーソナリティ
行動	購買状況、求めるベネフィット、使用率、
企業属性	売上規模、従業員規模、所在地、業種
購買行動	対象部門、重視点、発注量、取引関係性

B to C

B to B

B to C B to B 両方とも必要

湖西スマートシティのコンセプトを考える ターゲット



地理的	市 内	市街地	危険地域	交通不便	
	近隣市	豊橋	豊川	浜松	磐田
	都 市	東京	大阪	静岡	名古屋
人口動態	年 齢	20代	30代	40代	50代以上
	未既婚	既婚	未婚	離死別	
	子供の有無	子供あり	子供なし		
	職 業	ブルーカラー	ホワイトカラー	自営業	
	年 収	200万以下	300万	400万	800万以上
	ライフステージ	独身	DINKS	子供有	リタイア
	志 向	高級志向	流行志向	自然志向	無関心

ターゲット：市内外から市内企業に通勤する人をメイン

行政とのベクトル合わせ



**第6次湖西市総合計画や
各部署の個別計画が策定中**

環境部

環境基本計画

都市整備部

立地適正化計画

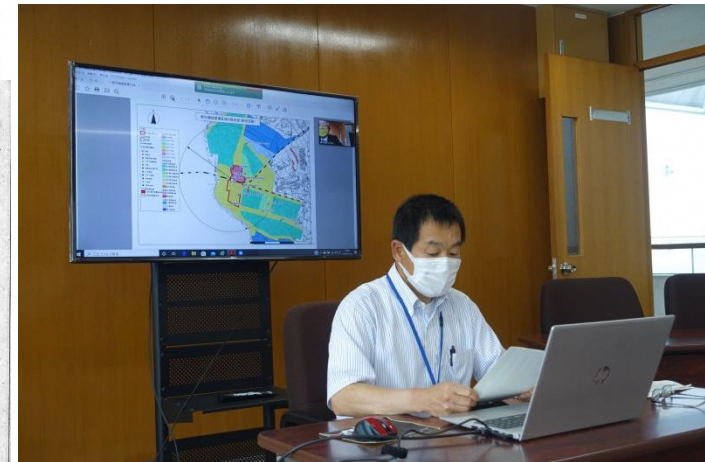
湖西市立地適正化計画ヒアリング@Zoom会議

5月18日（月）13:30-14:30

立地適正化計画についての説明
ZOOM会議（都市計画課）



中日新聞より



講師：都市計画課 吉田課長



コロナ禍での委員会活動に苦慮

12月定例会にて委員会代表質問



① 環境基本計画について

湖西市の環境側面における課題は「臭気問題」

- ＞臭気指数を見直し、並行して畜舎の臭気対策の支援を行う。

② 立地適正化計画について

駅を中心に都市機能を集結し、コンパクトなまちを目指す。

- ＞市街地の未利用地活用について、インセンティブを付けて誘導する。
- ＞誘導区域以外の市街地については、コミュニティの維持、都市機能誘導地域への移動モビリティの充実を図っていく。

行政計画と市民のニーズがマッチしているか検証



■ 宅地開発するならどんな場所？

- ＞マーケティングの手法は？
- ＞ターゲットは？
- ＞最近のトレンドは？
- ＞まちづくりについて、コンセプトは？
- ＞自治会活動は？

■ 建てるならどんな場所？

- ＞土地探しの条件は？ 通勤時間、距離
- ＞必要なインフラは？
- ＞どうしても外せない条件は？
- ＞まちづくりについて

住みたくなるまちづくりアンケート

調査期間:令和2年12月1日～31日

対象:湖西市内企業・団体

20～30代の人を中心に

展開:550枚 回収:521枚 回収率:94.7%

調査内容:

○家を建てる条件について

通勤距離

駅までの距離

保育・教育施設までの距離

医療介護施設までの距離

買い物施設までの距離

土地の大きさ

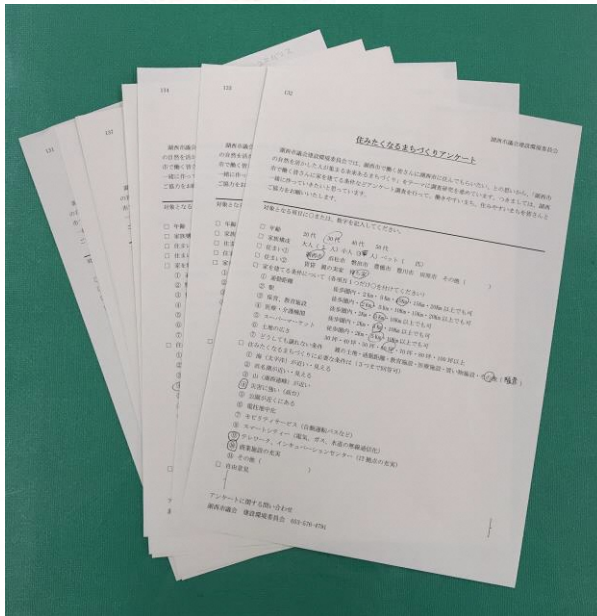
どうしてもゆずれない条件

○住みたくなるまちづくりに必要な条件

自然環境

スマートシティ(モビリティ・ICT)

商業施設



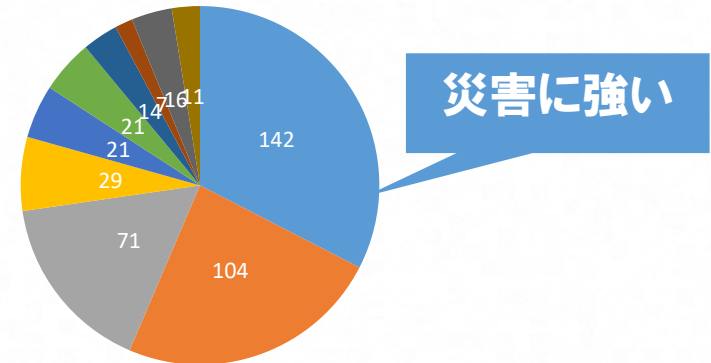
市民ニーズと行政事業計画との方向性を確認

住みたくなるまちづくりアンケート分析 1



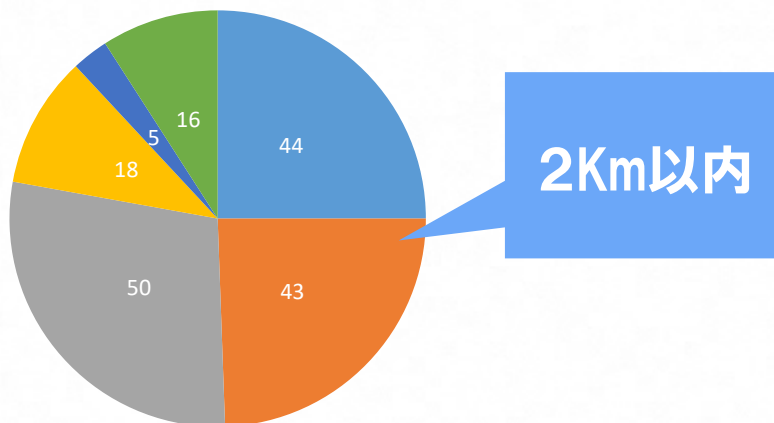
住みたくなる条件

- 災害に強い
- 商業施設の充実
- 公園が近く
- スマートシティ
- モビリティ
- 海が近い
- 電柱地中化
- テレワーク
- 浜名湖が近い
- 山が近い



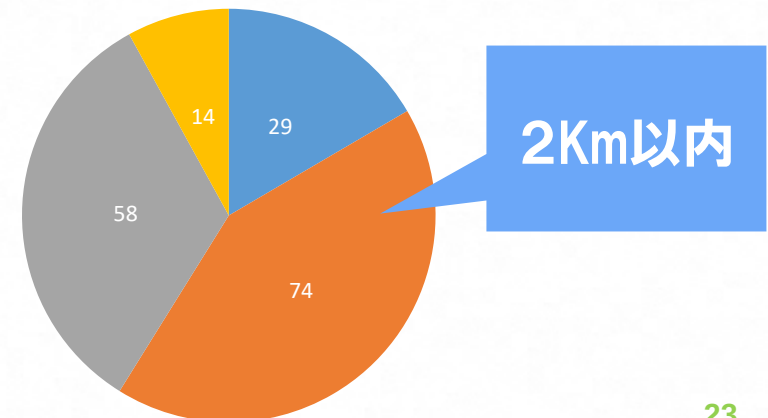
駅からの距離

- 徒歩圏内
- 2 Km
- 5 Km
- 10Km
- 15Km
- 20Km以上でも可



買い物施設

- 徒歩圏内
- 2 Km
- 5 Km
- 10Km以上でも可

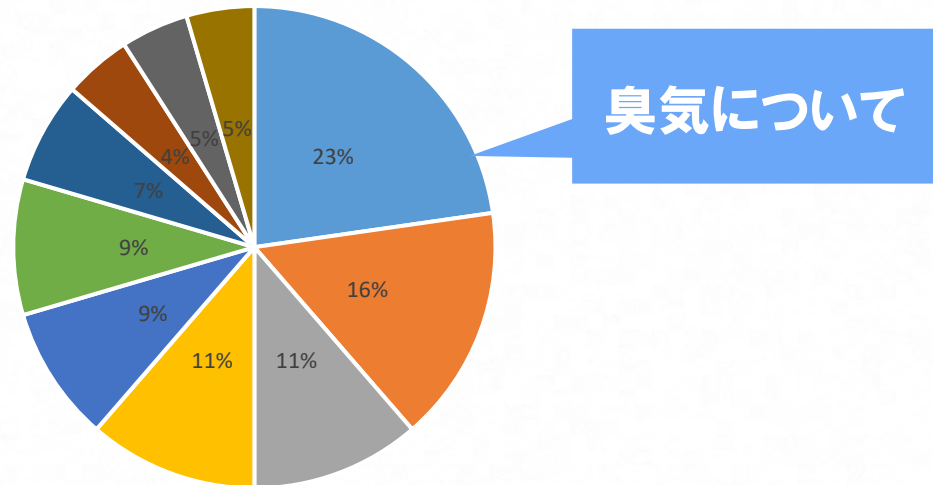


立地適正化計画誘導区域設定との乖離は少ない

住みたくなるまちづくりアンケート分析 2



自由記述



臭気について

■ 臭気 ■ 交通 ■ 商業施設 ■ 住まない ■ インフラ
■ 子育て ■ 災害 ■ 公園 ■ 自然 ■ 医療

■湖西市鷺津在住ですが、とにかく養豚場からの**匂い**に**苦しんでいる**。匂いを改善しない限り若い人は家を建てない。

■**商業施設があまり無い**ので、子供と遊べるような空間が欲しい。飲食店がもう少し増えてくれると嬉しい。

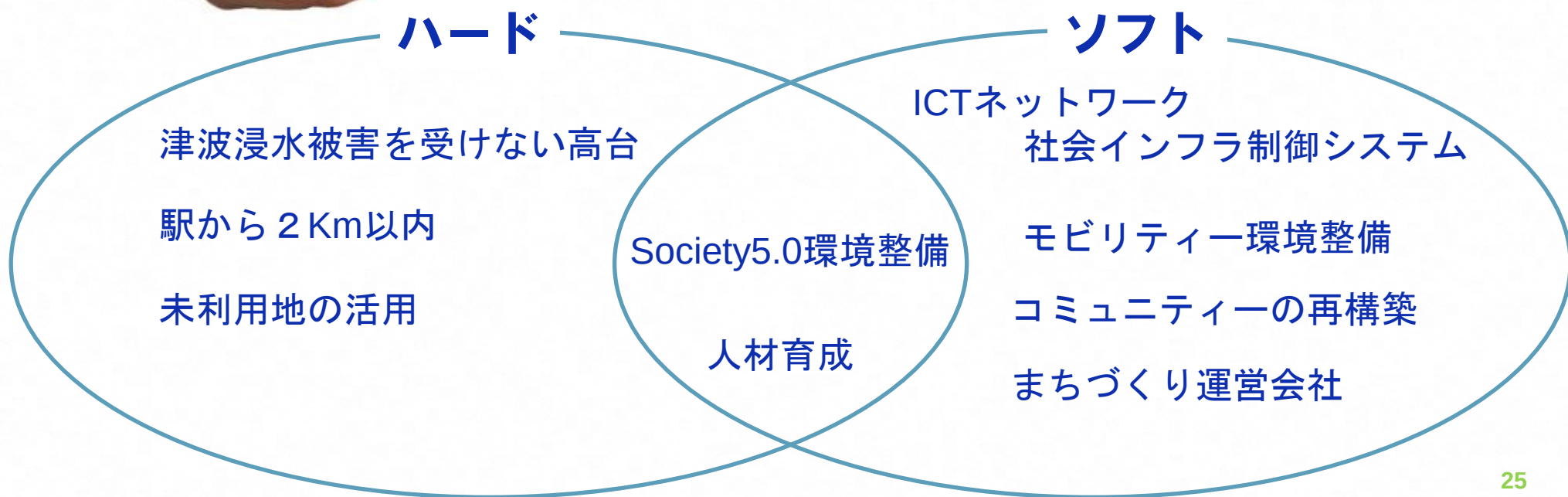
■子供を連れていってあげられる**公園が少ない**。ボール遊びがダメだったりする。

環境側面において臭気対策が必須

提言の考え方



既存地域とスマートシティモデル地域を
ICTネットワークでつなぐ



提 言



少子高齢社会による人口減少から既存集落のコミュニティの維持が困難な地域が見られ、持続可能なコミュニティの構築が求められている。

建設環境委員会では、「湖西の自然を活かした人が集まる未来あるまちづくり」をテーマにSDGsの推進、カーボンニュートラル、デジタル社会等の調査研究を行い下記のとおり提言する。

■災害に強い持続可能なスマートシティの推進

- (1) 災害に強い持続可能なスマートシティモデル地域の建設
- (2) 脱炭素社会をめざすべく、自然エネルギーの活用を目的とした条例の制定
- (3) 人材育成を含めた「まちづくり管理運営団体」の研究

■湖西市立地適正化計画の確実な推進

- (1) 市街化区域の未利用地の活用促進
- (2) 行政組織の横断的な運営を目的としたプロジェクトチームの設立

調査研究等の経過



開催日	内容
令和元年5月17日	正副委員長の互選について 閉会中の継続審査について
令和元年6月21日	令和元年度主要事業説明 (環境部、都市整備部、消防本部)
令和元年6月24日	委員会活動の計画について 重点目標について
令和元年7月17日	過去の提言内容の確認について 当局からの報告事項(環境部) 先進事例の報告
令和元年8月19日	重点目標について(課題の検討) 行政視察について
令和元年9月26日	当局からの報告事項(都市整備部、産業部) 行政視察について
令和元年10月8日	当局からの報告事項(環境部)
令和元年10月16～17日	【行政視察】スマートシティについて(柏市、藤沢市)
令和元年11月1日	行政視察のまとめについて
令和元年12月19日	当局からの報告事項(消防本部)
令和2年1月21日	今年度の調査研究のまとめについて 今後の活動計画について
令和2年3月23日	当局からの報告事項(消防本部)

調査研究等の経過



開催日	内容
令和2年5月11日	今後の活動について、ビデオ会議Zoom動作確認
令和2年5月18日	立地適正化計画についての説明
令和2年6月11日	当局からの報告事項(環境部)
令和2年6月22日	立地適正化計画の振り返り 環境基本計画に関する事前調査
令和2年7月8日	行政視察でのヒアリング内容について 今後の進め方について
令和2年7月14日	MaaS事業について(研修参加のための予習)
令和2年8月7日	立地適正化計画についてのまとめを踏まえた意見交換
令和2年9月17日	公共下水道・水道事業会計決算審査のための事前勉強 請願の取り扱いについて
令和2年9月25日	当局からの報告事項(環境部)
令和2年10月12日	当局からの報告事項(消防本部) 今後の活動について
令和2年10月30日	所管事務調査(環境部)の結果について 「住みたくなるまちづくりアンケート」について
令和2年12月17日	環境基本計画(第4章～)についての報告、意見交換 当局からの報告事項(環境部) 政策提言に向けて
令和3年1月20日	当局からの報告事項(環境部) 政策提言に向けて
令和3年1月29日	中間報告書(案)について
令和3年2月2日	中間報告書(案)について



注記 用語解説

- ※1 **SWOT分析**：SWOT分析とは、目標を達成するために意思決定を必要としている組織や個人の事業上の競合やプロジェクト計画などに関係する脅威について、外部環境や内部環境を強み、弱み、機会、脅威の4つのカテゴリーで要因分析し、事業環境変化に対応した経営資源の最適活用を図る経営戦略策定方法の一つ。
- ※2 **スマートシティ**：IoT（Internet of Things：モノのインターネット）の先端技術を用いて、基礎インフラと生活インフラ・サービスを効率的に管理・運営し、環境に配慮しながら、人々の生活の質を高め、継続的な経済発展を目的とした新しい都市のこと。
- ※3 **STP分析**：セグメンテーション（市場細分化）、ターゲティング（狙う市場の決定）ポジショニング（自社の立ち位置の明確化）の3つの英単語の頭文字をとって名付けられた分析法。誰に対してどのような価値を提供するのかを明確にするための要素。

住みたくなるまちづくりアンケート

湖西市議会建設環境委員会では、湖西市で働く皆さんに湖西市に住んでもらいたい、との思いから、「湖西市の自然を活かした人が集まる未来あるまちづくり」をテーマに調査研究を進めています。つきましては、湖西市で働く皆さんに家を建てる条件などアンケート調査を行って、働きやすいまち、住みやすいまちを皆さんと一緒に作っていきたいと思っています。

ご協力をお願いいたします。

対象となる項目に○または、数字を記入してください。

- ☐ 年齢 20代 30代 40代 50代
- ☐ 家族構成 大人（ 人） 小人（ 人） ペット（ 匹）
- ☐ 住まい① 湖西市 浜松市 磐田市 豊橋市 豊川市 田原市 その他（ ）
- ☐ 住まい② 賃貸 親の実家 持ち家
- ☐ 家を建てる条件について（各項目1つだけ○を付けてください）
- ① 通勤距離 徒歩圏内・2Km・5Km・10Km・15Km・20Km以上でも可
- ② 駅 徒歩圏内・2Km・5Km・10Km・15Km・20Km以上でも可
- ③ 保育、教育施設 徒歩圏内・2Km・5Km・10Km以上でも可
- ④ 医療・介護機関 徒歩圏内・2Km・5Km・10Km以上でも可
- ⑤ スーパーマーケット 徒歩圏内・2Km・5Km・10Km以上でも可
- ⑥ 土地の広さ 30坪・40坪・50坪・60坪・70坪・80坪・100坪以上
- ⑦ どうしても譲れない条件 親の土地・通勤距離・教育施設・医療施設・買い物施設・その他（ ）
- ☐ 住みたくなるまちづくりに必要な条件は（3つまで回答可）
- ① 海（太平洋）が近い・見える
- ② 浜名湖が近い・見える
- ③ 山（湖西連峰）が近い
- ④ 災害に強い（高台）
- ⑤ 公園が近くにある
- ⑥ 電柱地中化
- ⑦ モビリティサービス（自動運転バスなど）
- ⑧ スマートシティー（電気、ガス、水道の無線通信化）
- ⑨ テレワーク、インキュベーションセンター（IT拠点の充実）
- ⑩ 商業施設の充実
- ⑪ その他（ ）

☐ 自由意見

{

}

アンケートに関する問い合わせ

湖西市議会 建設環境委員会 053-576-4791

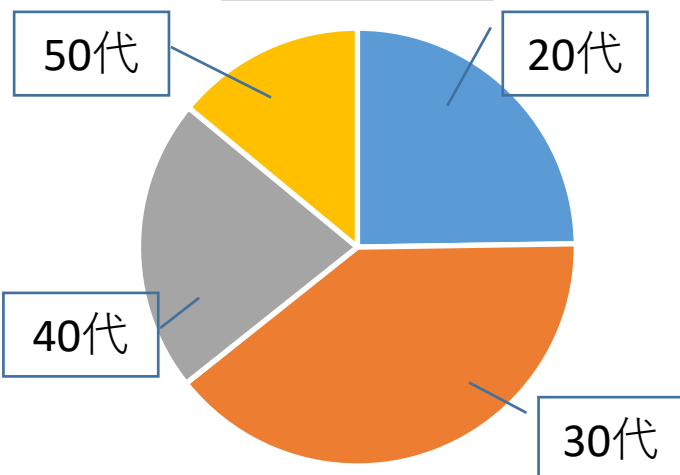
住みたくなるまちづくりアンケート調査結果

調査対象：湖西市企業団体 26団体 20代から50代

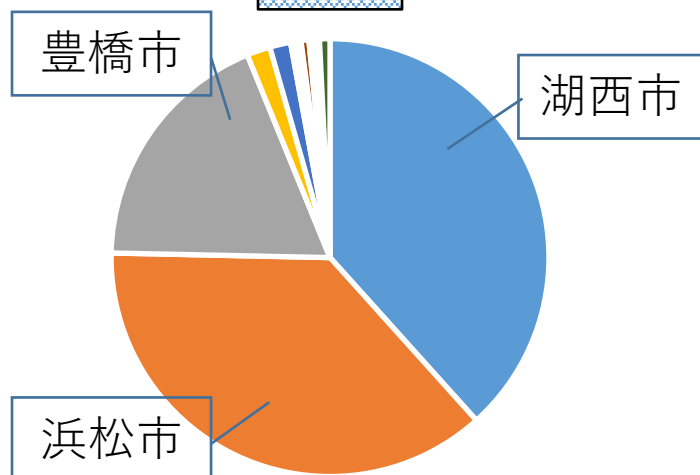
調査期間：令和2年12月1日から31日

回収状況：521件/550件 回収率：94.7%

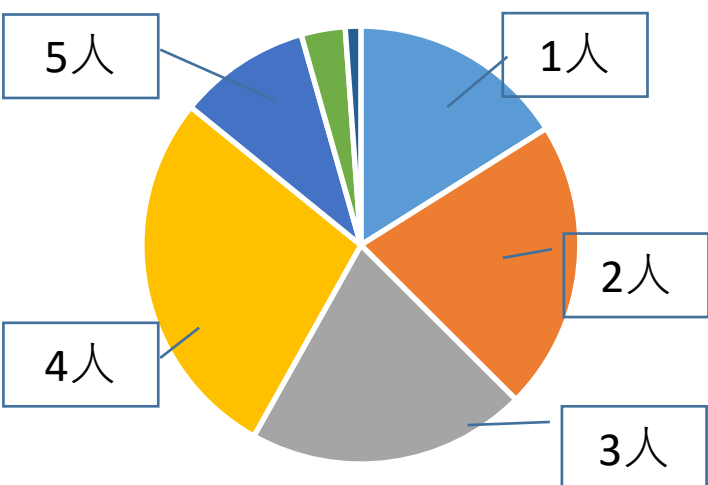
調査対象年齢



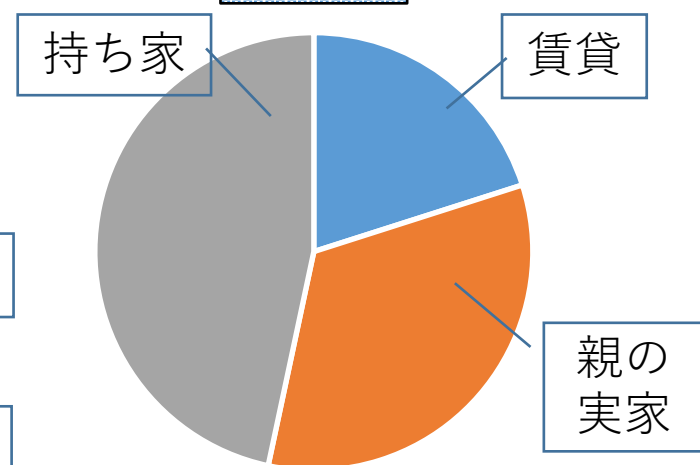
居住地



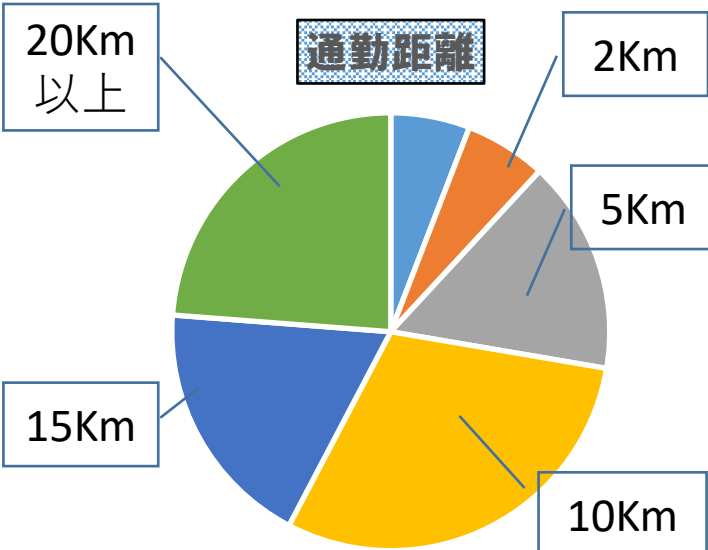
家族構成



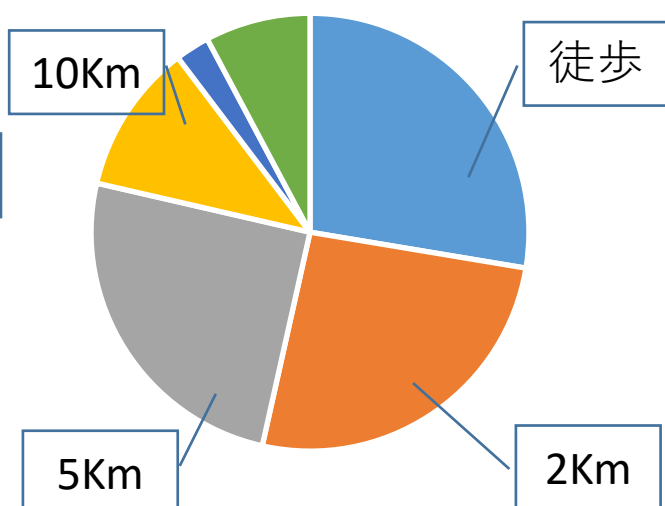
居住形態



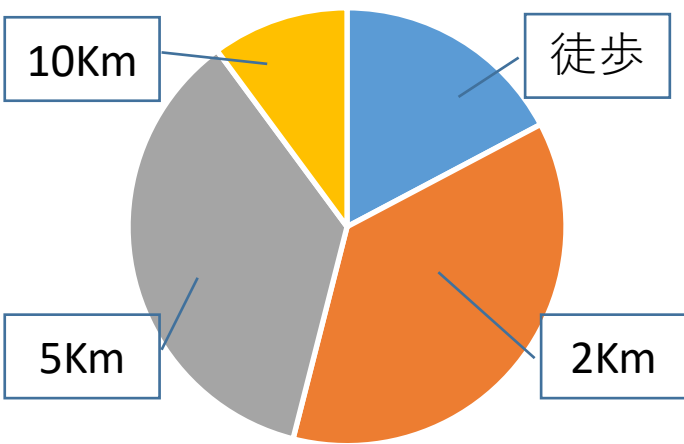
通勤距離



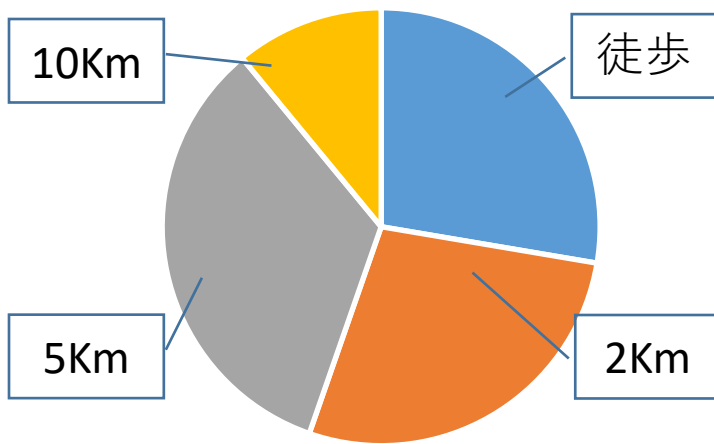
駅からの距離



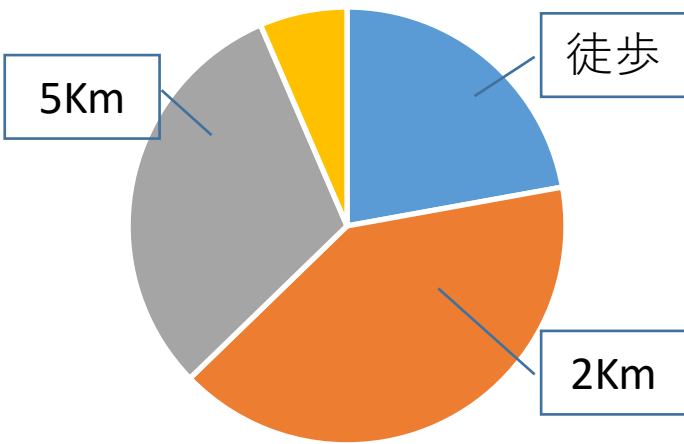
保育・教育施設との距離



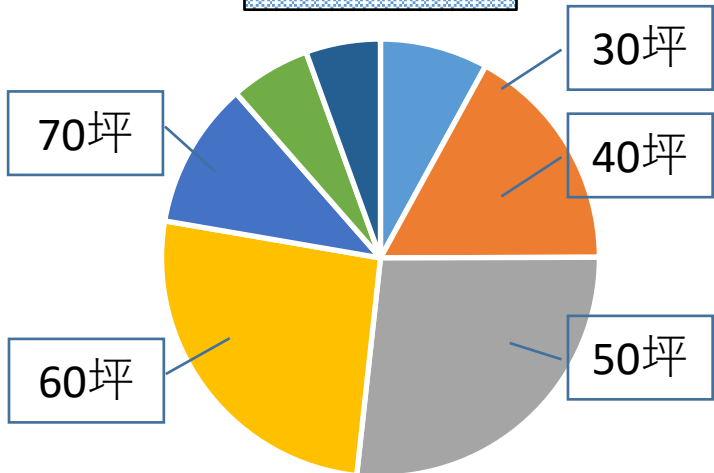
医療機関との距離



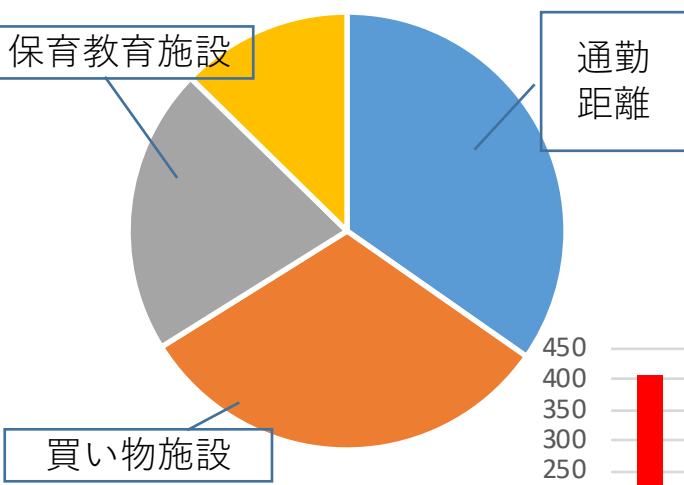
商業施設との距離



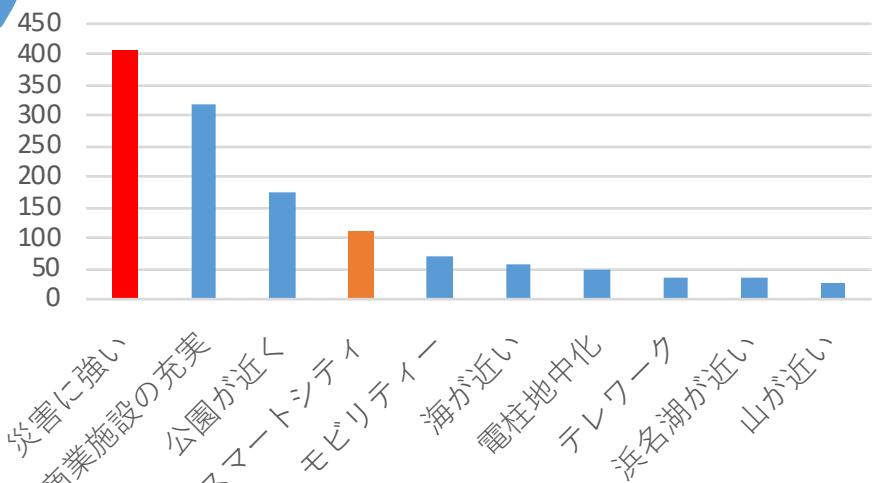
土地の大きさ



譲れない条件



住みたくなる条件



住みたくなるまちづくりアンケート 集計結果

年代	20代	30代	40代	50代	合計
	129	206	113	73	521

家族構成	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人
	84	112	108	145	51	17	6
子供	1人	2人	3人				
	96	106	34				

住まい1	湖西市	浜松市	磐田市	袋井市	掛川市	豊橋市	豊川市	田原市	新城市	知立市	島田市	岡崎市
	199	192	9	2	2	96	8	2	3	1	1	4

住まい2	賃貸	親の実家	持ち家
	102	169	237

通勤距離	徒歩圏内	2Km	5Km	10Km	15Km	20Km以上でも可
	30	31	81	154	95	122

駅から	徒歩圏内	2Km	5Km	10Km	15Km	20Km以上でも可
	142	133	129	57	13	40

教育施設	徒歩圏内	2Km	5Km	10Km以上でも可
	87	185	181	51

医療機関	徒歩圏内	2Km	5Km	10Km以上でも可
	174	174	212	69

買い物	徒歩圏内	2Km	5Km	10Km以上でも可
	113	207	157	33

土地の大きさ	30坪	40坪	50坪	60坪	70坪	80坪	100坪以上
	39	83	131	127	53	29	27

譲れない条件	親の土地	通勤距離	教育施設	医療施設	買い物施設	その他
	30	136	81	53	123	0

ブランドになる条件	海が近い	浜名湖が近い	山が近い	災害に強い	公園が近く	電柱地中化	モビリティ	スマートシティ	テレワーク	商業施設の充実
	55	34	25	407	173	49	72	111	37	320

【自由記述】	
医療	医療機関の診療を19時位に延長してほしい。早すぎて仕事帰りに行けない。
医療	医療福祉の充実したまちづくりを期待します。
インフラ	Wi-Fi（無料）がどこでも繋がるまち
インフラ	老後、車を手離しても不自由しない街に住みたい（生活、健康、医療、娯楽等）
インフラ	免許返納し、車を持てなくなると、商業県内や駅のそばに住みたい
インフラ	駅へのモビリティが充実していること。現状では東海道線沿い以外は厳しい。R301の大倉戸ICへのアクセス道路早期開通希望
公園	子供を連れて行ってあげられる公園が少ない。ボールがダメだったりするのに、大人は平気で指定以外の所で喫煙したりしている。買い物も不便で結局、豊橋、浜松へ行く。
公園	家族が一日中楽しめる充実した公園があると良いですね
交通	高速道路へのアクセスが悪い
交通	パレマルシェ南側突き当りの信号ですが、朝夕の渋滞緩和のために時差表示をやめて、赤信号と矢印信号表示に変更して欲しい。
交通	豊橋市在住ですが、湖西への道路が少なく、道路を新設して欲しい。
交通	道路渋滞の緩和
交通	渋滞が多いので少ない方がいいです
交通	出張が多いので新幹線、飛行機（e-wing）のアクセスの良さも重視
交通	道路整備（渋滞対策）
子育て	小さい子供がいるので、希望する保育園に入園でき、3歳の壁を作らないために、小規模保育はゼロにすべきだと思います。
子育て	湖西市は小さい子供がいる共稼ぎの家庭には住みにくい環境
子育て	子供にかかる費用補助の充実
子育て	子供を通わせたい学校等も必要条件です。
災害	地震、ゲリラ豪雨等に対する土地選びが重要だと思います
災害	災害を想定すると湖西市は、住みたいまちとしては考える
災害	海が近いのは住みたくなる条件ではなく、逆に選ばない項目になる。
自然	湖西の山々にソーラーシステムが増えてきたが、山は山であることが望ましい。山に価値が無いことからこういう状況になるならば林業に対しての支援や補助金なども必要と思う。豊かな山は財産だと思う。
自然	自然が一番だと思うけど、楽に生活できる方が良い
臭気	湖西市に転入してくれる人に対しては様々な対策を考えておられると思います。ですが、転出を防ぐのも大事だと思うので、ずっとここで暮らしたいと思えるような対策も含めて考えた方が良くかと。鶏豚の匂い問題はよく聞きます。あとは知名度の低さが気になります。
臭気	今年から愛知（豊川市）から鷺津に引っ越してきましたが、動物？肥料？の匂いに困っています。
臭気	湖西はくさいからやだ
臭気	まずは匂いをどうにかして欲しい。これがどうにかならないと、湖西に住んでよって、人になかなか言えない。
臭気	商業施設が少なすぎる、週末の渋滞が酷い。養豚場、養鶏場の匂いがきつい。市としての知名度、魅力がない。
臭気	くさい
臭気	湖西市鷺津在住ですが、とにかく養豚場からの匂いに苦しんでいます。匂いを改善しない限り若い人は家を建てない。また、大型商業施設が欲しいです。
臭気	畑の肥料化どうか不明ですが、時期によって極めて強い牛糞若しくは鶏糞臭気が発生しており、家のすべての窓を閉め切っても匂いを感じるため住み続けることが困難です。（特に鷺津地区と境宿地区）
臭気	匂いや騒音の少ない所に住みたい
臭気	臭気対策。臭気が原因で市外へ転出する方が一定数います。
商業施設	商業施設があまり無いので、子供と遊べるような空間が欲しい。飲食店がもう少し増えてくれると嬉しい
商業施設	商業施設をより充実させてほしい
商業施設	買い物が不便、遊ぶ場所がない。
商業施設	住むのは良いが遊ぶところがない
商業施設	現在、鷺津に商業施設が集中しすぎているためもう少し分散してくれればもっと住みやすくなると思う。
費用	土地購入に対する補助があると良いと思う
防犯	周囲の環境において、夜間照明が充実していると安心（夜間ウォーキング、通学路など）
老後	これからは老人の住みやすさがキーになる、かと言って年寄りばかりの街はやだ。

その他	水道料金のカード払い、海外転出児童向け予防接種証明書（英語）発行。どちらも浜松市は実施している。JR驚津駅待合室設置
その他	現状住んでいる方への更なる住みやすさも検討してください
住まない	豊橋や豊川に比べ町が暗くて活気が無いので住みたいと思わない。高校の学力レベルが低すぎる。
住まない	浜松市民ですが、湖西市に住みたいとは思いません
住まない	そもそも新しい家を建てようと思っていません。
その他	浜松市に編入
その他	浜松より湖西の方が良い
その他	医職食住に世代によっては教育環境のどれを取っても妥協できるものではありませんが、周辺自治体に借りる手段として、交通機関など必要になる点で順位付けに意味があるか疑問です。また、定住を考えるには地域と結び付きを大切にしたい反面、負担とならない距離感が取れるかが不安です。
住まない	そんな訳で湖西市には住まないです。
住まない	そもそも湖西市に住みたいと思わない

自由記述

